

宜野座村で観測された金星食。月に隠されていた金星が再び現れた＝14日午前3時8分



「金星食」見えた



で、金星と月の共演を見られ

14日未明、「明けの明星」と呼ばれる金星の前を、月が横切って隠してしまう珍しい天文現象の「金星食」が起き、関東や九州南部のほか、県内では宜野座村で観測された。

るのは1989年以来23年ぶりだったが、前線と低気圧の影響で広い範囲で曇りや雨となり、見ることができた地域は限られたよう

だ。

国立天文台によると、日本で比較的良い条件となる次の金星食は、5年後の2063年5月31日。